



病診連携通信

第12号

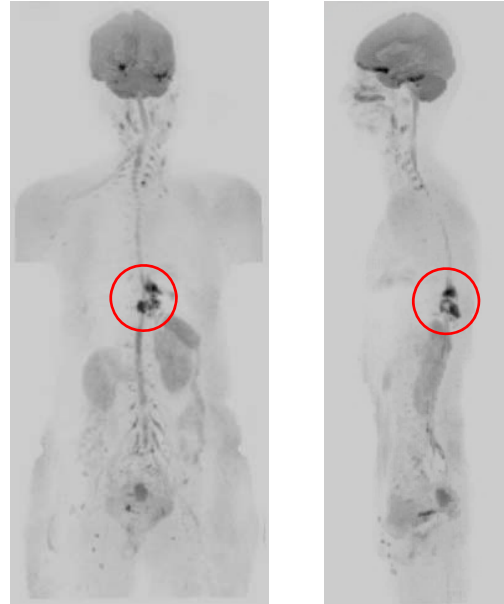
公益財団法人
湯浅報恩会
寿泉堂総合病院
平成28年6月

MRI装置で行うPET-LIKE検査(DWIBS法)

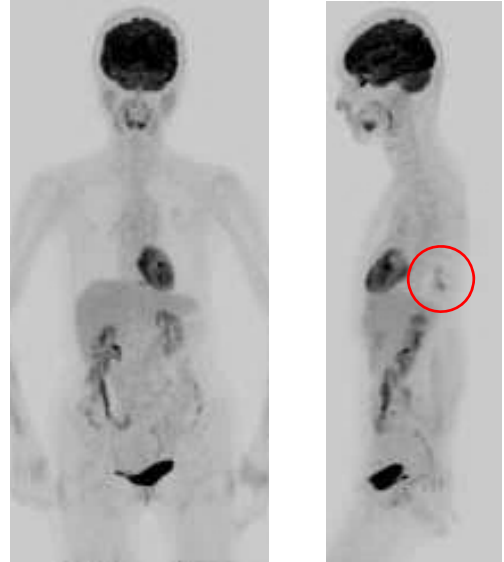
現在の医療において画像診断は重要な位置を占めており、その技術も日進月歩で進歩し続けています。当院でも、CT装置2台、MRI装置2台を駆使し、より良い画像情報を提供できるよう品質にこだわった検査を行っております。

MRI検査では、新たに導入された3T-MRI装置により拡散強調画像(DWI)という方法を用いて全身撮像を行うDWIBS法(Diffusion-weighted Whole body Imaging with Background body signal)が可能となりました。このDWIBS法は、「PET-LIKE」とも言われ、PETと同様の画像を撮像することができ、がん病変の位置や広がり、転移の有無などを調べることができます。正常のリンパ節も高信号にみえることから、信頼性の高いPET検査に取って代わることは難しいかもしれませんが、MRI検査では被ばくすることがなく、しかも無侵襲(造影剤不要)、患者さんの費用負担も少なくできる利点を有します。検査は仰向けに寝ていただき、約40分程度で終了します。定期的にフォローアップしなければならない患者さんなどには有用な検査とおもわれます。

この他、CT、MRI検査に関するお問い合わせ、ご予約、ご要望等ございましたら放射線科直通 ☎ 024-927-1007 までご連絡ください。 (放射線科:七見 幸夫)



DWIBSによるMRI画像



PET画像

寿泉堂総合病院では地域医療支援病院として病診連携を推進しています。

患者さんのご紹介や外来診療に関するお問い合わせ

寿泉堂総合病院 地域連携室 ☎024-927-0760 (直通) または
☎024-932-6363 (代表) をお願い致します。